

「令和8年度全国学力・学習状況調査」の結果

京都市立旭丘中学校

国語科より

文章や資料から必要な情報を読み取り、自分の考えをまとめて表現する力が身に付いています。特に、「書くこと」「読むこと」の領域では全国平均を上回る結果が見られました。今後は語句や表現に関する理解をさらに深めながら、豊かな自己表現につなげていきたいと考えています。



数学科より

数学的な根拠をもとに考えたり、資料やデータを活用して判断したりする力が身に付いています。記述式問題でも全国平均を上回っており、自分の考えを表現しようとする姿勢が見られました。今後も基礎的な知識・技能を確実に定着させながら、数学的に考え、説明する力を伸ばしていきます。



英語科より

英語3技能全体で全国平均を上回る結果となりました。特に、話の要点や必要な情報を聞き取る力や、自分の考えや体験を英語で表現する力に成果が見られます。記述式問題でも高い正答率を示しており、英語を用いて積極的に伝えようとする姿勢が育っています。今後も英語によるコミュニケーション能力の向上を目指していきます。



全体を通した本校の成果と課題

学校教育目標に「心豊かに、たくましく」を掲げ、子どもたちが安心して学び、自ら考えを表現し、他者と協働しながら成長できる学校づくりに取り組んでまいりました。

今回の結果では、国語・数学・英語のいずれも全国平均を上回る成果が見られました。特に、記述式問題や説明を求められる問題において、自分の考えを根拠をもって表現する力が育っています。また、生徒質問紙調査からは、互いの考えを尊重しながら学び合う姿勢や、ICTを活用して主体的に学習に取り組む姿がうかがえました。

今後も、学習の振り返りやフィードバックを充実させながら、「知識・技能」「思考・判断・表現」の力と、「主体的に学習に取り組む態度」の育成に努めてまいります。



地域・保護者の皆さまへ

全国調査は、子どもたちの学習状況を把握し、その可能性を伸ばしながら課題の改善につなげるためのものです。今回の結果からは、子どもたちが学習に前向きに取り組む、自分の考えを表現しながら学びを深めている様子が見られました。

これらの成果は、学校の教育活動だけでなく、地域やご家庭における日頃からの温かい見守りや支援の積み重ね

によるものと考えております。今後も学校・家庭・地域が連携しながら、子どもたちの健やかな成長と学びを支えてまいりたいと思います。引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

